

1年 家庭学習の内容(1月28日～)

○毎日取り組むもの(次回の登校日に確認します)

内容	学習のポイント
自学ノート(毎日1ページ)	<ul style="list-style-type: none"> 内容はフリーです。2月5日のテストに向けての勉強をしましょう。(例) 各教科で実施した過去問を使って復習 教科書やワークの問題を使って授業で学習した内容を復習
デイリーライフ	<ul style="list-style-type: none"> 毎日の記録(日記)を書きましょう。生活習慣の乱れに注意!

○家庭学習で進めることができる内容(できる内容はどんどん進めよう!)

内容		学習のポイント
国語	○教科書P286～P289「さまざまな古典作品」の中から…「古事記」「土佐日記」「伊勢物語」「源氏物語」「方丈記」をノートにそれぞれ3回視写し、その後、現代仮名遣いで変わる部分を右側に片仮名で付ける。	○古典の授業の時に作ったノートと同じやり方です。視写する場合は1行あかして、歴史的仮名遣いで正確に写すこと。現代仮名遣いを付ける際には、教科書は見ないで付け、付け終えた後、教科書で確認する。(教科書の現代仮名遣いは片仮名で左側に付いています)
数学	○ワーク p101まで	<ul style="list-style-type: none"> 「正の数と負の数」「文字と式」「方程式」は、今まで解いた計算を、ワークやノートにもう一度練習しておくといいでしょう。 今までわからなかった問題も、解き直すと理解ができるものです。チャレンジ!
社会	○今回はなし	学力診断テストの過去問を使って、復習しておきましょう。
理科	○ワーク P46～59	期末考査では、最低でもワークP46～59が範囲になります。しっかり学習しておきましょう。
英語	○ワーク P108～128 ・単トレ、対話ドリル 最後まで ・予習P112～113 114～115	教科書P146～147を使って今までの総復習をしましょう。自学ノートの内容に困ったらぜひ!

今後も、突然臨時休校になる場合もあります。家で学習を進めることができるように、**次回の登校時、各教科のワークは、毎日持ち帰る**ようにしましょう! その他にも、家庭学習に使うものは各自で持ち帰り、自主学習することができる準備をするようにしましょう。
※今回、ワークが家にない人は、自学ノートのページ数を増やして頑張りましょう!

